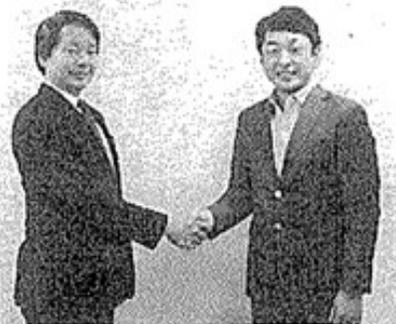


エフティイエスとOEM契約

マークテック

マークテック（西本圭吾社長）とエフティイエス（木村浩之社長）は、協業関係の強化を目的としてポータブル硬さ試験機のOEM契約を8月に締結。9月から国内外で販売を開始した。

「MTH1000L」
ポータブル硬さ試験機



西本社長と木村社長

の特徴は、①ポータブル

タイプで現場での持ち運びが容易②あらゆる硬さ

単位に精度の高い換算が可能③海外でも使用しやすい10カ国語の言語選択

が可能となっており、顧客ニーズを詰め込んだ試験機——となっている。

販売価格は35万円。

両社は10月2〜4日に

タイで行われた展示会メンテナンス・レジリエ



MTH1000L

スアツアへ共同出展した。また、12月4〜7日にはインドネシアで開催される「MANUFACTURING INDONESIA 2019」への出展を予定。

一方、マークテックは12月4日、インドネシアで同社研修センターをオープン予定。これを記念して開所式を同日開催する。新たな研修センターでは、各種非破壊検査製品やポータブル硬さ試験機も展示する。

マークテックでは協業パートナー製品に関するプライベートセミナーの定期開催も今後計画しており、現地顧客へのサービス拡充・グローバル展開に力を入れる。